



市議会 だより

— 2026.11.1 No.231 —

9月定例会

健康はかけがえのない財産！
市立甲府病院の人間ドックを
受けてみませんか P 2

コラム 亀屋座にいこう P13

市政に関する質問 P 3 ～ 9
決算審査特別委員会
審査の概要 P11～13
意見書 P15



甲府市総合防災訓練の様子
(令和8年10月4日 甲府市立羽黒小学校)



健康はかけがえのない財産!

市立甲府病院の人間ドック

を受けてみませんか



私たちがいつまでも健康で安心して暮らしていくためには、日頃から自分の身体の状態を知り、病気の早期発見・早期治療につなげることが大切です。

甲府市には、地域医療を支える市立甲府病院があります。昨年10月から人間ドックを実施しており、普段の健康診断だけでは分かりにくい身体の状態を総合的にチェックすることができます。

主な検査は、問診・診察をはじめ、身体計測、血液検査、尿検査、便検査、血圧測定、心電図、胸部検査、腹部検査、胃カメラなど、全身の健康状態を幅広く確認します。また、必要に応じて各種の検査を組み合わせることで、生活習慣病やがんなどの疾病の早期発見につなげることが期待されます。

料金については、検査内容によって変わります。市の助成制度や健康保険組合などの補助が利用できる場合がありますので、事前にご確認ください。

人間ドックは事前予約が必要です。1日5組を上限としています。市立甲府病院の窓口・電話から申し込みください。予約時には、希望する受診日や検査内容などを確認してください。



心電図検査



血圧測定

問い合わせ・予約

市立甲府病院 健診センター

電話：055-224-7051

(平日 9:00～16:00)



市立甲府病院HP
(人間ドック・健康診断)

健康は、人生を豊かにする大切な財産です。ご自身のため、そしてご家族のためにも、年に一度は身体の状態を確認し、病気の早期発見・早期治療につなげていきましょう。

質問

関する

市政に

9月定例会

一問一答…一問ごとに質疑応答を行う。

分割…質問項目ごとに質疑応答を行う。

一括…質問項目すべてを質問し、一括で答弁を行う。



Q

小中学校における水泳授業の今後については、民間

水泳授業の今後の在り方

す4年間としてまいります。よう新たな挑戦を重ねながら、市政運営に全力を尽くす4年間としてまいります。

A

次の世代が、ふるさとを愛し、心から誇りを持てる「笑顔と元気と楽しさあふれる甲府らしい幸福なまち」を目指し、子どもたちには「幸せ」を、若者に「活躍」の場を、高齢者に「安心」を届ける、幸福なまちとなる

Q

4期目に向けた抱負



こうふ明水会

代表質問(分割)

深沢 健吾

A

関係課で構成する「甲府市立小中学校の水泳授業及びプール施設の在り方会議」において、現状の把握に加え、先進都市における事例の調査・研究を行ってまいりました。児童・生徒がより良い教育環境のもとで円滑に水泳授業が実施できるよう、民間委託も含め多角的に検討を深めてまいります。

■その他の質問事項

・激甚、頻発化する自然災害への対応について 他



質問
動画





公明党

代表質問(分割)

長沢 達也

質問
動画



災害時の個別避難計画 作成の促進

避難支援が必要な方の個別避難計画作成の現状と今後の取組について伺います。

A

本市の作成率は、本年度初頭において、全国平均及び県内平均を上回っており、9月1日現在では18.8%となっています。作成促進のために、関係部署の職員で年内を目途に庁内推進会議の設置を予定しており、一層の作成の向上に努めてまいります。

市立小中学校への給水 機の設定

児童・生徒の暑さ対策として、給水機の設置について見解を伺います。

A

給水機設置につきましては、費用面等、慎重な見極めが重要であると考えております。各小中学校等の実情を把握し、多角的な視点から調査・研究を深めてまいります。

Q

自治体による古着回収 活動の促進

国の再資源化推進の方針を受けた、今後の取り組み姿勢について伺います。

A

本市では、再資源化等のため、有価物、資源物回収で衣類の回収をしています。今年度内に、国により自治体の効果的な回収のガイドラインが策定されるものと認識していますので、国の動向を注視し、資源化等を推進してまいります。

ふるさと納税



こうふ未来

代表質問(分割)

藤原伸一郎

質問
動画



Q

令和7年度における、ふるさと納税の寄附額から、返礼品調達費等の経費及び甲府市民が他自治体へのふるさと納税により生じている市民税控除額を差し引いた実質的な収支を伺います。

A

令和7年度におけるふるさと応援寄附金については、過去最高となる寄附をいただいたところであり、実質的な収支については、寄附に対する返礼品等に係る経費及び市民が他の自治体へふるさと納税をしたことにより控除された個人市民税額を差し引くとともに、普通交付税を加え、53億5,813万円となったところであります。

令和7年度ふるさと納税の実質的な収支

受入額(過去最高)	101億9,921万円 (前年度比 約27億8,000万円増)
返礼品等に係る経費	▲46億7,857万円
個人市民税控除額 (他自治体への寄附分)	▲6億5,006万円
普通交付税措置 (市民税控除額の75%)	4億8,755万円※
実質収支	53億5,813万円

※市民税控除額に対し75%が普通交付税として措置されます。



■その他の質問事項

・指定管理者制度について 他



既存公共交通への影響等を踏まえ、まずは、必要な地域や対象者を補完する現在の取組を着実に進めることが、将来にわたり持続可能な移動手段の確保につながるものと考えております。

A

全市民を対象としたデマンド交通の実施、タクシー利用券の交付対象の拡大など、公共交通を充実させることを求めます。

Q

公共交通の充実



日本共産党

代表質問(分割)

清水 英知

介護保険の負担軽減

介護保険料の引下げなど、負担軽減を求めます。

A

次期介護保険事業計画において推計する今後３年間の介護サービスの見込み量等を踏まえる中で、適正に設定してまいります。また、グループホームなどの食費・居住費については、低所得者等の利用料の軽減が図られるよう財政措置を講じることなどを、全国市長会を通じて、国に要望しているところであります。

■ その他の質問事項

- ・ 幼児教育、保育の無償化について

- 紙おむつなどの支給事業の対象者の拡大について 他



ジュエリー産業の発展

本市が誇るジュエリー産業を今後どのような事業展開により、更なる発展につなげていくのか伺う。

A

本年4月から、市内で生まれたお子様全員に誕生石を贈呈する「ジュエリースタート事業」を開始しました。また、「めぐねのまち」福井県鯖江市と連携協定を締結し、9月に開催される「東京ガールズコレクション」において、「KOFU×SABAE SPECIAL STAGE」を展開し、本市の宝飾事業者と鯖江市の眼鏡事業者がコラボレーションしたアイテムを披露するなど若者世代に向けたプロモーションに努めてまいります。

Q

学校部活動の地域展開

部活動の地域展開の取組
状況とその成果を伺う。

A

展開の業務を管理する「地域クラブ総合プラットフォーム」の運用など運営体制の整備にも取り組んでまいりました。その成果として、サッカーの地域クラブが、活動環境の充実により、県代表として関東大会への出場など、生徒の競技力の向上にもつながっております。また、文化部門では、他校の生徒との交流を通じて、今後の活動への意欲を得るなど、生徒の成長につながる活動となっております。

■その他の質問事項

- ・市長の政治姿勢について 他



政友クラブ

代表質問(分割)

小澤 浩





市民クラブ

代表質問(分割)

依田 勝見

質問
動画



クマ対策

Q 人の生活圏へのクマ出没を防ぐ予防策と万一の際の緊急銃猟への備えについて見解を伺います。

A 人の生活圏にクマを引き寄せないため、民地内の定期的な草刈りや生ゴミの適正な排出、放置果樹の管理などをお願いするほか、入山時の注意など、クマによる被害に遭わないための周知を行っております。また、緊急銃猟を想定した現場訓練については、本年秋を予定しており、本市主導のもと、実施判断を含めた的確なマネジメントを行うとともに、本市職員の技術・スキルを向上させ、現場対応に万全を期してまいります。

聴覚障がい者の避難生活の確保

Q 災害時における聴覚障がい者の安全な避難や避難所での生活環境の確保について見解を伺います。

A 体育館等での避難生活が困難な要配慮者については、福祉避難施設へ誘導することとしております。今後も、当事者や関係団体から、避難時に必要となる資機材や課題について、ご意見を伺うなど、当事者に寄り添った対応を念頭に置き、誰もが不自由なく避難生活を送ることができるよう努めてまいります。

■その他の質問事項
・高額滞納者への対応について 他

広域的な基盤整備

Q リニア開業効果を波及させるための広域的な基盤整備について見解を伺う。

A 本市は、リニア中央新幹線、中央自動車道、新山梨環状道路の3つの高速交通が有機的につながる交通結節点が形成され、その機能は県全域、さらには隣接県までも含む大きな経済圏を生み出すポテンシャルを有しております。

特に、新山梨環状道路につきましましては、国や県と相互に協力しながら、関係市町などで構成する「新山梨環状道路整備促進期成同盟会」の会長として私が先頭に立ち、整備促進に尽力してまいりました。



政和こうふ

代表質問(分割)

質問
動画



金丸 三郎

健康都市宣言後の取組

Q 「健康都市宣言」が、どのように、市民の健康に直結しているか伺う。

A 健康都市宣言の取組により、令和6年と令和元年を比較すると男性は0.89年、女性0.57年と健康寿命の延伸が図られたところであります。

今後におきましても、「人」「地域」「まち」が一体となった健康の好循環をつくりながら、誰もが住み慣れた地域で、健やかに暮らし続けていける「元氣Cityこうふ」の実現に努めてまいります。

■その他の質問事項
・人口減少、少子激減化について



こうふ明水会

一般質問(分割)

橘田 大洋

在宅介護・看護従事者へのハラスメント対策

Q 介護支援専門員をはじめとする在宅介護・看護従事者の「命と安全を守る」ことについて伺います。

A 本市では、利用者等からの暴力行為などにより、複数名訪問が必要となった場合に対応する取組を実施しております。現在、ケアマネジャーは対象外ですが、本年6月に、国の「地域のケアマネジメント提供体制確保支援事業」において、ケアマネジャーが複数名で訪問する場合の補助も可能であることが示されたことから、実施主体の山梨県の動向を踏まえ、必要な対応を図ってまいります。

クビアカツヤカミキリの防除対策

Q 本市の果樹産地を守るための防除対策を伺います。

A クビアカツヤカミキリは、本市でも7月に成虫1匹が発見され、8月初旬より緊急防除対策を開始し、広く市民への周知啓発や、情報を収集するとともに、専門事業者による被害状況の調査及び薬剤散布を実施しております。今後も、早期発見・早期防除を基本とした効果的な対策を講じてまいります。



■その他の質問事項

・地域集会所施設建築費等補助制度の見直しについて

質問動画



安心して授乳や育児ができる環境整備

Q 市立甲府病院を母乳のドナー登録施設とすること、また本市の母乳ケアの取組について伺う。

A 母乳バンクドナー登録については、経費負担や制度の浸透等も勘案し、国や関係機関の動向、課題等の情報収集を行い、調査・研究を進めます。また母乳ケアについては、「パパママクラス」や「母乳相談」で妊産婦に寄り添った支援を行っており、とりわけ「おうちdeホッとママケア」は、「自宅で顔を合わせ相談できるため、安心感につながる」といった声があり、満足度の高い取組であると認識しています。



公明党

一般質問(分割)

岡田 真姫

防災・減災に向けた家庭内安全対策

Q 地震ブレイカー、家具転倒防止器具の周知と設置費用補助制度創設について伺う。

A 災害への社会的な関心が高まる中、市民一人一人の防災意識を高めるためにも、家庭に対する新たな取組が必要であると考えことから、自助による備えが確実に浸透する具体的な施策として、地震ブレイカーをはじめ、家庭防災用品などを対象とした新たな助成制度の在り方について、検討するよう指示しました。

■その他の質問事項

・防犯カメラ設置に関するガイドラインの策定と費用助成の実施について

質問動画





こうふ未来

一般質問(分割)

廣瀬 集一

質問
動画



第七次甲府市総合計画 と自治基本条例

Q 甲府市自治基本条例に基づいて、自由な発想で策定された第七次甲府市総合計画の市政運営方針及び継続施策と新規施策について。

A 策定プロセスが、市民、議会、行政が協働してまちづくりを進めることが自治基本条例の理念を体现したものであり、「第七次総合計画」は、人に主軸を置いてきた「第六次総合計画」の施策を継承しつつ、より発展した計画とすることを基本的な考え方としています。

市民憲章と都市宣言と 自治基本条例の在り方

Q 市民憲章も都市宣言も甲

府市自治基本条例に位置付き、時代に即した内容に変遷していくことが「幸せ実感 希望ある未来を創り続けるまち 甲府」を実現していく道標ではないかと考えますが見解を伺います。

A 市民憲章や都市宣言に込められた先人の崇高な想いを未来へと大切に引き継ぎながら、時代の潮流や市民意識の変化にも目を向けていくことは、極めて重要です。一律に条例上の根拠や統一的な手続きを定めるのではなく、最上位計画である総合計画に位置付けて推進していくことが最も肝要であると考えています。

■その他の質問事項
・9つの都市宣言の検証及び見直しについて 他



日本共産党

一般質問(分割)

内藤 司朗

質問
動画



防災・減災対策

Q 感震ブレイカーの購入助成及び家具転倒防止支援を行うべきではないか、見解を伺う。

A これまでの普及啓発に加え、感震ブレイカーをはじめとする、家庭防災用品などを対象とした新たな助成制度の在り方について、検討してまいります。

Q 水道管（導水管・送水管）、下水道管路の耐震化率の引上げについて、現状と今後の計画を伺う。

A 導水管・送水管の耐震化率は、令和11年度末の目標値を、それぞれ100%と84%とする中、本年度の進捗率は、導水管が80.7%、送水管が79.4%になる見込みです。

下水道管路の耐震化率は、令和11年度末の目標値を、100%とする中、本年度には目標値を達成する見込みです。

生活保護

Q 生活保護世帯へのエアコン設置への助成基準を見直し、希望する全ての世帯への給付を認めることを求めるが、見解を伺う。

A 本市独自の生活保護世帯へのエアコン設置費の助成については、本市の実情や他自治体での事例など、幅広く調査・研究してまいります。

■その他の質問事項
・学校給食を含めた減塩対策について





政和こうふ

一般質問(分割)

小沢 宏至

御嶽昇仙峡の観光振興

Q 日本遺産の継続認定における評価ポイントと今後の観光振興について伺う。

A 継続認定のポイントは、歴史や文化にまつわる日本遺産のストーリーを活用した情報発信に加え、御嶽昇仙峡を統括する地域プロデューサーを中心とした推進体制の構築や地元学生との連携と受け止めております。今回の日本遺産の継続認定を、観光の新たな展開に向けた大きな転機と捉え、御嶽昇仙峡を本市の観光振興を牽引する重要な拠点として、さらに磨き上げ、市内全域の観光振興につながるよう今後も一層、施策を推進してまいります。

質問動画



キャリア教育と中学生の進路指導

Q 高校授業料無償化が進路指導に与える影響について、また、職業科高校に関する情報提供と山梨県教育委員会と連携したキャリア教育について伺う。

A 高校授業料無償化により生徒の進路の幅が広がるものと認識しております。また、中学校では、各高校の最新情報の提供やオープンスクールへの参加を呼び掛けております。さらに、山梨県教育委員会と連携を図り、「やまなしキャリア・パスポート」を積極的に活用し、将来の進路や生き方につながるキャリア教育の充実に取り組んでおります。

宝飾産業支援策

Q 宝飾産業における人材の育成・確保に向けた支援策や取組を伺う。

A 技能五輪全国大会では、宝石研磨の実演やパネル展示などを行い、優れた技能に触れていただける機会を創出するとともに、本市宝飾産業の歴史や伝統を広く発信します。また、8月に訪問したインド・ジャイプール市とは、今後、本市の事業者との技術交流を後押しすることで、技術力の向上や人材育成につなげてまいります。

クマ対策と里山整備

Q 森林環境譲与税を活用したクマ対策と里山整備を提



政和こうふ

一般質問(分割)

鮫田 光一

A

案するが、見解を伺う。先行自治体の事例の状況・効果を確認するとともに、地域ごとの特性に応じた緩衝帯の整備手法や多様な対策の組み合わせ方について、調査・研究を進めてまいります。

甲府南インターチェンジ周辺の企業誘致

AQ

企業誘致の取組を伺う。現在も複数の民間開発の動きがあり、立地を検討する企業等に対し法規制等の手続きに関する支援など、丁寧に対応しております。

■その他の質問事項

・若年層の人口減少を見据えた保育、教育と就労人口減少による産業への対応について 他

質問動画



議案審査・審議

議案は、総務・民生文教・経済建設・環境水道の各常任委員会に付託され、専門的な審査を受けた上で、本会議において審議されます。

なお、全議案の審議結果は、14 ページに掲載しています。

常任委員会



議案
第103号

リニアを生かしたまちづくりに係る 検討の加速化

令和8年度甲府市一般会計補正予算(第4号)

〈総務委員会 付託〉

本市が目指すリニア駅前のまちづくりを着実に推進するために、公民連携のまちづくりを加速させるための経費等の補正予算です。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

議案
第103号

甲府市制度融資「特別経営安定資金」 の拡充に伴う増額

令和8年度甲府市一般会計補正予算(第4号)

〈経済建設委員会 付託〉

エネルギー・食料価格等の物価高騰を受ける市内事業者を支援するため、令和8年7月より「特別経営安定資金(運転資金(不況対策))」を拡充しましたが、申請件数が想定を上回る見込みであることから、予算を増額するための補正予算です。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

議案
第103号

持続可能な甲府観光の推進に向けた 受入環境整備事業

令和8年度甲府市一般会計補正予算(第4号)

〈経済建設委員会 付託〉

地域DMOである「甲府観光開発(株)」が申請した国庫補助金の採択に伴い、観光客の受入環境整備に向けた支援を行うための経費等の補正予算です。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

議案
第125号

がんばろう甲府！プレミアム付き商 品券(第5弾)の実施

令和8年度甲府市一般会計補正予算(第5号)

〈経済建設委員会 付託〉

市民生活の安定と地域経済の更なる活性化を図るため、第5弾となる「がんばろう甲府！プレミアム付き商品券事業」を実施するための経費等の補正予算です。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

期間 ▶▶ 9月18日(金)~10月2日(金) 土・日・祝日除く

決算審査特別委員会は、前年度の予算が目的に沿って適正かつ効率的に執行されたかなどを審査します。また、来年度予算への反映を求めるべきもの等を、委員会の意見としてとりまとめ報告しています。

特別委員会の審査は、議長、副議長、議会選出の監査委員を除く29名の議員で構成し、同特別委員会内に2つの分科会を設置し、各分科会が所管する部局を審査いたしました。

(会議録は12月初旬から甲府市議会ホームページでご確認いただけます。)

特別委員会の開会

特別委員会の審査にあたり、当局より令和7年度の総括説明と決算資料の説明がありました。



総務・経済建設

分科会

令和7年度の甲府市各会計別決算の認定(当分科会所管分)、甲府市地方卸売市場事業会計決算の認定、甲府市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定について審査を行いました。

審査の様子

- 防災リーダー育成の実績とフォローアップ研修の実施状況
- 女性の視点を踏まえた防災備蓄資機材の整備
- DXの推進による市民サービス向上への取組
- デマンド型乗合タクシー実証運行に伴うアンケート調査で得られた課題と本格運行に向けた検討状況
- 移住・定住促進事業の成果
- 消費生活センターに寄せられた相談の傾向と被害回復及び未然防止の実績
- ふるさと納税額が増加した要因と市内経済への波及効果
- 甲府市洪水ハザードマップの改訂
- 道路の路面下空洞調査の実施に向けた検討状況
- 消防団員確保に向けた処遇改善の取組

などについて質疑がありました。



令和7年度の甲府市各会計別決算の認定（当分科会所管分）、甲府市病院事業会計、甲府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定、甲府市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定、甲府市簡易水道等事業会計決算の認定、甲府市浄化槽事業会計決算の認定について審査を行いました。

審査の様子

- 重度心身障害者タクシー利用料金助成事業における交付対象範囲を拡大した効果
- あんしん終活サポート事業における主な相談内容と課題
- 各種がん検診の受診率向上への取組
- おしろらんの利用者増加への取組
- ヤングケアラーへの支援実績
- 生ごみ処理機器購入補助事業による生ごみの減量効果
- 甲府商科専門学校における学生確保に向けた取組
- 病床利用率向上への取組
- P P A方式による太陽光発電設備の導入による効果
- 水道管路の耐震化の状況



などについて質疑がありました。

市に求める意見の集約

総務・経済建設、民生文教・環境水道の各分科会において、市に求める事項をまとめるため、委員間討議を行い、特別委員会として、来年度予算への反映等を求める意見を集約しました。



決算審査特別委員会として、 来年度予算への反映等を求める意見



- 防災リーダーが災害時等においてその役割を一層発揮できるよう、地域との連携をより深めるための取組を推進すること。
- 「人道憲章と人道支援における最低基準」と呼ばれる「スフィア基準」に近づけられるよう引き続き取り組む中で、防災備蓄資機材の更なる充実を図ること。
- 土木職をはじめとする専門職の確保と充実した育成に一層努めること。
- 消費生活センターの相談員など、専門性を必要とする会計年度任用職員の更なる処遇改善を検討すること。

- デマンド型乗合タクシーについては、これまでの実証運行の結果を踏まえる中で、本格運行とその予算の確保に努めること。
- 想定浸水深が高いリニア駅前エリアにおいて、関係機関と連携を図る中で水害に係る取組を引き続き推進し、地域住民の安心につなげること。
- 自治会が管理するLED防犯街路灯については、設置から10年以上が経過し、今後、寿命等による交換が円滑に行えるよう、補助率・補助額の引上げを行うこと。
- 関係機関との連携を図る中で、ヤングケアラーを把握するとともに、支援を必要とする方に対して適切な支援を行えるよう、一層取り組むこと。
- 松くい虫やナラ枯れ被害の拡大防止に向けた取組を一層推進し、森林の保護に努めること。
- 緑被率の向上につなげるよう、甲府市緑の基本計画における取組の周知と必要な予算の確保に努めること。
- 豪雨による水害から生命や財産を守るため、普通河川や生活関連水路等の改修整備を一層推進すること。
- まちの美しい景観と交通安全のため、除草などの道路環境整備に一層努めること。
- 大口径の管路が埋設されている道路や緊急輸送道路の安全確保のため、路面下空洞調査を一層推進すること。
- 消防団員の年額報酬の増額など更なる処遇の改善に努めること。



コラム



亀屋座によう



[こうふ亀屋座HPはこちら]

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。今回は、芸術の秋らしい亀屋座のお話です。

この度、亀屋座ステージに舞台幕が設置されました。舞台幕というのは舞台と客席の間に設置する幕のことで引割幕や緞帳(どんちょう)などがあります。当初江戸時代の小さな芝居小屋には、舞台幕が設置されていなかったことから亀屋座もそれにならい設置が見送られていたのですが、出演者の要望で引割幕が設置されました。そのことにより演目開始直前まで舞台上で作業ができる。もし舞台上でトラブルが起きた場合幕を閉じ対処ができる。場面



転換など演出でも使うことができる。など様々ですが、一番は幕が開くまでのワクワク感が味わえることでしょう。幕が開くと目の前に憧れの人が現れるなんて想像しただけで倒れそうです。これで益々魅力的な舞台となるでしょう。

皆さんも是非亀屋座にお越しになって憧れのスターを見物したり、また憧れの舞台に立って日頃の成果を披露しませんか。

広聴広報委員 川崎 靖

令和8年9月定例会 審議結果

各議員の賛否はこちら



議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 和 こ う ぶ	こ う ぶ 明 水 会	公 明 党	こ う ぶ 未 来	日 本 共 産 党	政 友 ク ラ ブ	市 民 ク ラ ブ	無 所 属 山 田 弘 之	無 所 属 村 松 裕 美
令和8年度補正予算	議案第102号 専決処分について(令和8年度甲府市一般会計補正予算(第3号))	9月18日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第103号 令和8年度甲府市一般会計補正予算(第4号)	〃	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○
	議案第104号 令和8年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第125号 令和8年度甲府市一般会計補正予算(第5号)	〃	〃	○	○	○	○	×	○	×	○	○
条例の制定・一部改正	議案第105号 甲府市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例制定について	9月18日	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○
	議案第106号 甲府市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第107号 甲府市保健所関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	○	×	○	○
	議案第108号 甲府市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	○	×	○	○
	議案第109号 甲府市建築基準法施行条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	○	×	○	○
	議案第110号 甲府市手数料条例及び甲府市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	○	×	○	○
	議案第111号 市町村から委託を受けて非常災害により生じた廃棄物の処分を行うための一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第112号 甲府市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度決算	議案第114号 令和7年度甲府市各会計別決算の認定について	10月5日	認定	○	○	○	○	※1	○	※1	○	※2
	議案第115号 令和7年度甲府市地方卸売市場事業会計決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第116号 令和7年度甲府市病院事業会計決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第117号 令和7年度甲府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第118号 令和7年度甲府市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第119号 令和7年度甲府市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第120号 令和7年度甲府市簡易水道等事業会計決算の認定について	〃	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第121号 令和7年度甲府市浄化槽事業会計決算の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事その他	議案第113号 工事請負契約の締結について	9月18日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第122号 市政功労表彰の決定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第123号 教育委員会教育長の任命について	〃	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第124号 公平委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第4号～第6号 人権擁護委員候補者の推薦について	〃	諮問のとおり決定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第126号～128号 工事請負契約の変更契約の締結について	10月5日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	甲議第9号 子どもたちの豊かな学びと学校の働き方改革を実現するための教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書提出について	9月18日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません

○賛成 ×反対

※1 一般会計決算及び国民健康保険事業、後期高齢者医療事業の各特別会計決算に反対

※2 一般会計決算に反対



甲府市議会会派等

◎は会派代表者

政和こうふ ◎小沢宏至 金丸三郎 興石 修 岡 政吉
 山中和男 末木咲子 鮫田光一 川崎 靖
 鷹野弘貴 中島 寿
 こうふ明水会 ◎坂本信康 荻原隆宏 長沼達彦 深沢健吾
 橋田大洋
 公 明 党 ◎長沢達也 兵道顕司 堀とめほ 岡田真姫

こうふ未来 ◎藤原伸一郎 廣瀬集一 神山玄太 清水一成
 日本共産党 ◎木内直子 内藤司朗 清水英知
 政友クラブ ◎小澤 浩 鈴木 篤
 市民クラブ ◎山田 厚 依田勝見
 無 所 属 山田弘之
 // 村松裕美

◎市政功労表彰の決定

本市の発展に尽力され功績が顕著であることから、次の方々を市政功労表彰者として決定する議案が提出され、全員異議なく可決されました。

池谷陸雄（地方自治の発展）
 近藤 誠（産業の発展）
 星野和實（公衆衛生の向上）

（敬称略）

◎人事案件については、次のとおり同意、諮問のとおり決定されました。

◆教育委員会教育長の任命について

寺田 是

◆公平委員会委員の選任について

依田道德

◆人権擁護委員候補者の推薦について

玄間智恵美 寺田幸子 保坂 将

（敬称略）



市民の声を反映して

請願又は議員自らの提案に基づき、議会の意思を決定し提出します。なお、提出先については、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、他関係大臣に提出します。



各意見書の内容はこちら

○子どもたちの豊かな学びと学校の働き方改革を実現するための教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書

令和8年9月定例会 請願審査結果

番 号	件 名	付託委員会	結 果
第 8 -12号	子どもたちのゆたかな学びと、学校の働き方改革を実現するための教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願	民生文教	採 択
第 8 -11号	公務員の兼業免除等の予備自衛官採用の是正を求める請願	総 務	不採択
第 5 -20号	自治体職員の多忙化を防止し丁寧な市民対応を求める請願	総 務	継続審査
第 5 -22号	社会保障の根幹を揺るがす医療扶助の国保等への加入に対する請願	民生文教	//
第 6 - 2 号	困難な問題を抱える女性への支援に必要な施策を講じることを求める請願	総 務	//
第 6 - 8 号	国の指示権拡大の「地方自治法改正法」に厳しく運用規制を求める請願	//	//
第 7 - 9 号	失業を抑制・防止し生活を守る取り組みの請願	経済建設	//
第 7 -10号	外国人との多文化共生社会の促進を求める請願	総 務	//
第 7 -16号	消費税減税の審議、及び介護・医療事業還付などの検討を求める請願	//	//
第 7 -19号	OTC類似薬の公的医療保険外しを中止するよう求める請願	民生文教	//
第 7 -20号	介護保険利用者の現行利用料を維持される請願	//	//
第 8 - 1 号	各市町村自治体の減額免除制度の確立支援に向けた請願	総 務	//
第 8 - 2 号	ICT教育推進のみでなく子どもの健康や学力などの検討を求める請願	民生文教	//
第 8 - 6 号	ロキソニンやアレグラなど薬の追加負担を行わないことを求める請願	//	//
第 8 - 8 号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	経済建設	//
第 8 - 9 号	核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブザーバー参加を求める請願	総 務	//
第 8 -10号	災害復旧はもとより事前の減災を求める請願	//	//
第 8 -13号	高齢者の医療費窓口「原則3割」負担の停止を求める請願	民生文教	//
第 8 -14号	時間外労働の監督指導の見直しの撤回を求める請願	経済建設	//

議員表彰を受賞されました【全国・山梨県市議会議長会】

このたび、第102回全国市議会議長会及び第275回山梨県市議会議長会の各定期総会において、次の8名の議員が市政の振興に尽力された功績により表彰されましたので、9月定例会の冒頭、本会議場で議長から表彰状の伝達が行われました。

35年在職 金丸三郎議員
 15年在職 岡政吉議員、坂本信康議員
 長沼達彦議員、内藤司朗議員
 清水英知議員、山中和男議員
 10年在職 鮫田光一議員



35 年在職
金丸三郎議員

請願・陳情等の提出期限のお知らせ

甲府市議会基本条例に、請願者等に説明機会を設けることができることが規定されています。
令和8年12月定例会審査分の請願・陳情等の提出は、11月26日（木）までをお願いします。

議会日誌

8月6日(木)	山梨県市議会議長会議員合同研修(前期)	9月18日(金)	議会運営委員会、本会議(各常任委員長報告、討論、採決、提案理由の説明、民生文教・経済建設委員会付託)、民生文教・経済建設委員会、本会議(民生文教・経済建設委員長報告、討論、採決)、決算審査特別委員会
8月12日(水)	広聴広報委員会(広報部会)	9月24日(木)	決算審査特別委員会 (土・日を除く)
8月19日(水)	民生文教委員会	10月2日(金)	
8月20日(木)	経済建設委員会	10月5日(月)	議会運営委員会、本会議(決算審査特別委員長報告、討論、採決、提案理由の説明、経済建設委員会付託)、経済建設委員会、議会運営委員会、本会議(経済建設委員長報告、採決)、9月定例会閉会
8月21日(金)	総務委員会	10月8日(木)	正副委員長会議
8月24日(月)	会派代表者会議	10月9日(金)	広聴広報委員会
8月25日(火)	環境水道委員会	10月16日(金)	会派代表者会議
8月31日(月)	議会運営委員会		
9月4日(金)	9月定例会開会、本会議(提案理由の説明)、 広聴広報委員会(広報部会)		
9月9日(水)	本会議(質疑及び市政一般質問)		
9月10日(木)	本会議(質疑及び市政一般質問)		
9月11日(金)	議会運営委員会、本会議(質疑及び市政 一般質問、各常任委員会付託、決算審査 特別委員会設置、提案理由の説明、総務 委員会付託)、決算審査特別委員会		
9月15日(火)	常任委員会(総務・民生文教)		
9月16日(水)	常任委員会(経済建設・環境水道)		
9月17日(木)	広聴広報委員会、広聴広報委員会(広聴 部会)		

12月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
11/30	12/1	2	3 本会議 (開会)	4 休会	5	6
7 休会	8 本会議(10:00~) (市政一般質問)	9	10	11 休会	12	13
14 常任委員会	15 休会	16 本会議 (閉会)	17	18	19	20

市政一般質問以外の本会議は、午後1時からの開会です。
本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットにて中継します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりがお読みいただけます。

※通信料は利用者負担となります。
※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

編集後記

「備え」と「健康」で、安心できる暮らしを。

今回の「市議会だより」の表紙は、甲府市総合防災訓練の様子を取り上げました。災害はいつ起こるかわかりません。日頃から地域で防災意識を高め、いざという時に支え合える体制を築いておくことの大切さを改めて感じていただければと思います。

また、企画ページでは、市立甲府病院の人間ドックについて紹介しています。健康も防災と同じように「日頃の備え」が大切です。自分自身の健康状態を知り、病気の早期発見・早期治療につなげるためにも、ぜひ人間ドックの受診を検討してみてくださいはいかがでしょうか。

災害への備え、健康への備え、どちらも安心して暮らし続けるために欠かせないものです。市議会だよりを通じて、市政や議会をより身近に感じていただき、市民の皆さまの暮らしに役立つ情報をお届けできるよう、これからも分かりやすい紙面づくりに努めてまいります。

広聴広報委員 中島 寿

甲府市議会広聴広報委員会

委員長：小沢宏至 副委員長：橋田大洋

委員：川崎 靖 鷹野弘貴 中島 寿 深沢健吾 堀とめほ 藤原伸一郎 清水一成 清水英知 小澤 浩 依田勝見

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <https://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



〈モバイル〉



〈フェイスブック〉